

6月5日

うまく育てて実も楽しみたい 果樹の苗木を無料配布



育てるのが楽しみ

苗木の無料配布会が6月5日、役場前と川湯支所前で行われ、多くの人でにぎわいました。

町内の緑化推進のために毎年行われています。配布されたのはハスカップとブルーベリーで、計123本が用意されました。

会場では緑の募金も行われ、集まった方々が募金に協力していました。

6月1日～

川湯エコミュージアムセンターギャラリーで写真展 片瀬志誠さんが切り取った道東の風景



えりすぐりの写真を展示

川湯エコミュージアムセンターの2階ギャラリーで6月1日から、川湯温泉在住の片瀬志誠さんの写真展「写真で見る東北海道自然」が行われています。

5年前に初めて東北道に足を踏み入れて以来、雄大な自然に魅せられたという片瀬さん。「ありのままの様子を皆さんに紹介したい」という思いから、独学で写真を勉強しています。今回は、これまでに町内外で撮りためた風景や野生動物などの写真25点と、花図鑑のようなパネル2枚が展示されています。

7月31日(金)まで行われていますので、ぜひ、一度ご覧になってみませんか。

5月23日

フロリダとキューバの文化や暮らしに思いをはせて てしかが国際交流会主催の講演会



ウィリアムさんの話に聴き入る

てしかが国際交流会(池上清子会長)主催の講演会が5月23日、川湯ふるさと館で開催されました。

同会が2011年から行う国際交流イベント「もっと外国を知ろう」プログラムの一環で、今回で17回目。44人が参加しました。今回の話し手は、本町の外国語指導助手を務めるウィリアム・クラールさんと奥さんのキャリアさん。「フロリダ・キューバ100マイル」と題して、ウィリアムさんは出身地であるアメリカフロリダ州サラソタ市、キャリアさんは、かつて暮らしたことがあるキューバについて話しました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913(課直通)

6月7日

年代や生活に応じた健康管理を 医師による女性のための心と体の健康講演会



講演を行う池田医師 釧路新聞提供

医療法人共生会 川湯の森病院主催の「女性のための心と体の健康管理講演会～ライフサイクルに応じた健康管理の提案～」が6月7日、町公民館で開催されました。

講師は同病院医師の池田和子先生。循環器内科と女性医療、予防医学を専門としています。講演では、年代や生活段階での疾患や検診の重要性、次の世代に伝えていきたいことなどについて話し、参加者の皆さんは熱心に聴き入っていました。参加者からは「定期的に開催してほしい」などの声も聞かれました。

6月7日

エコミュージアムセンターの自然ふれあい行事 釧路川源流部の湿地を散策



講師の説明を受けながら散策

川湯エコミュージアムセンター主催の自然ふれあい行事「釧路川源流部の湿地を歩こう」が6月7日、美留和の玉川大学演習林内で行われ、町内外から12人が参加しました。

講師は、摩周・屈斜路パークボランティア連絡会会長で、同大農学部技術指導員の金井秀明さん。参加者の皆さんは、釧路川源流部の湿地内に整備された木道を歩きながら、クロユリの群落を観察したり、草木の見分け方を学んだりしました。湿地の重要性や植物の繁殖戦略などの解説にも耳を傾け「めったに入ることのできない場所での活動で、新鮮で楽しかった。大変勉強になった」などの感想も聞かれました。

5月30日・31日

自転車長距離走で弟子屈を満喫 グランfond摩周に160人が参加



サイクリングを楽しむ参加者

第3回グランfond摩周(同実行委員会主催)が5月30・31の両日、町内などを会場に行われ、約160人が参加しました。

グランfond摩周はレースではなく、景色やグルメを楽しむ自転車のイベント。30日には、正しい自転車の乗り方教室の後、摩周観光文化センターを発着地に900草原などを巡る60キロと40キロのサイクリングツアーを楽しみました。31日には、摩周湖や屈斜路湖などを望む120キロと60キロの2コースを実施。チェックポイントでは摩周そばなどの地元の味も満喫しました。

5月25日

日本酒を爛して味わう良さを 酒造会社社長を招いて講習会



参加者に爛酒を指南する東田さん

諏訪酒造(鳥取県)の東田雅彦代表取締役による爛酒の講習会が5月25日、川湯温泉街で開催されました。

日本酒本来の味わいを知ってほしいと開催されたもので、25人が参加しました。爛酒は平安時代から伝わる日本古来の飲み方。日本酒の米のうまみは体温くらいの温度で飲んだときに最も感じることができると、爛酒にすると緩やかに吸収されるため、体への負担が少ないとのこと。

6月14日

登山客と山を守りたい パークボランティアが藻琴山登山道を整備



楽しい登山のために

川湯エコミュージアムセンターを拠点に自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティア連絡会(金井秀明会長)の皆さんが6月14日、藻琴山登山道でロープ設置作業を行いました。

夏山シーズンの幕開けに合わせて毎年実施しているもので、山頂付近で土砂崩れが起きやすい場所や、希少植物が群生している屏風岩周辺などに、立ち入りの注意喚起を促すロープを張っています。この日は大勢の登山客でにぎわう中、手際よく作業が進められました。パークボランティアの皆さんは「マナーを守って楽しい思い出をつくってほしい」と話していました。

6月11日

朗読と歌で楽しむ絵本の世界 ドリアン助川さんら「クロコダイルの恋」公演



朗読と歌で観客を魅了

音楽道化師ユニット「アルルカン・ヴォイス・シアター」による朗読と歌の公演「クロコダイルの恋」(映画「じんじん」弟子屈町上映実行委員会主催)が6月11日、社会福祉センターで開催されました。

アルルカン・ヴォイス・シアターは、ドリアン助川さん(ボーカル)とピクルス田村さん(ギター)の2人で構成。クロコダイルの恋は全国各地で7年間にわたり上演していて、2013年公開の映画「じんじん」から生まれた絵本「クロコダイルとイルカ」(あべ弘士・絵)の原案となっています。

会場には親子連れなど多くの方が集まり、幻想的なひとときを楽しみました。

6月1日

エコリストバンドの収益を緑化推進に役立てて ツーリズムてしかが緑化推進委員会に寄附



寄附を手渡す山本代表取締役(右)

(株)ツーリズムてしかが6月1日、弟子屈町緑化推進委員会(会長・徳永町長)にエコリストバンドの収益の一部を寄附しました。

同社では毎年、町内の温泉や飲食店で割引などの特典が得られる「エコリストバンド」を販売。収益の一部は、町内の緑化に役立ててもらうことにしています。役場を訪れた山本和之代表取締役(当時)は「エコリストバンドを購入して下さった全ての観光客や町民の皆さんからの寄附だと思ってほしい」と話していました。

5月30日・31日

認知症の人やその家族を支えるために理解を深める 認知症の人を支える家族全道定期総会



介護者同士の交流も

平成27年度北海道認知症の人を支える家族の会全道定期総会・研修会・交流会が5月30・31の両日、川湯観光ホテルで開催されました。

認知症や家族の支援などについて理解を深めようとして開催されているもので、認知症の家族を介護する方など約200人が参加。初日は町内在住の写真家・藤泰人さんの講演聴講や介護予防に効果があるとされる「ふまねっ」と「認知症予防ゲーム」「ガンバルーン」などの体験を行いました。2日目は、釧路市のシニア劇団「南の風」の公演鑑賞、町内ミニ観光なども行いました。